

令和3年度 評価調査者指導者研修会 事前アンケート

都道府県
評価機関名
氏名

1. 評価調査者としての実績についてご記入ください。

(1) 評価調査者としての経験年数

	(年)
--	-----

(2) 平成30年度から令和2年度までの3年間で評価した施設・事業所数

	(件)
--	-----

(3) (2) の施設・事業所の内訳

高齢	障害者・児	保育	社会的養護	児童館	放課後児童クラブ	その他	
							(件)

件数チェック:

※「▲」が表示された場合は、(2)の件数と(3)の合計件数を一致させてください。

(4) 評価の専門・得意分野 (該当項目に「○」・複数回答可)

高齢	障害者・児	保育	社会的養護	児童館	放課後児童クラブ	組織・マネジメント	その他

↓

その他の内容 (具体的に記入)

2. 評価調査者養成研修等での指導経験・担当科目等

都道府県が開催する「評価調査者養成研修」等での講師・指導者の経験はありますか。
また、経験がある場合には、経験年数・回数、担当科目をご記入ください。

(1) 指導経験の有無 (いずれかに「○」)

経験あり	経験なし

(2) 指導経験年数・回数

	(年)
--	-----

	(回)
--	-----

(3) 担当科目 (該当項目に「○」・複数回答可)

①第三者評価制度の概要等：講義		
②共通評価基準の解説：講義		
③共通評価基準に係る演習		
④内容評価基準の解説：講義	→	分野 <input style="width: 50px;" type="text"/> (例: 高齢)
⑤内容評価基準についての演習	→	分野 <input style="width: 50px;" type="text"/> (例: 高齢)
⑥評価調査者の倫理と役割：講義		
⑦評価手法：講義		
⑧評価手法：演習		
⑨福祉施設での実習指導		
⑩その他	→	具体的に記入 <input style="width: 150px;" type="text"/>

3. 評価調査者養成研修等での指導予定・担当予定科目等

都道府県が開催する「評価調査者養成研修」等での講師・指導者となる予定はありますか。
また、予定がある場合には、研修実施時期、担当予定科目をご記入ください。

(1) 指導予定の有無（いずれかに「○」）

予定あり	予定なし
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(2) 研修実施時期

頃（例：令和3年11月）

(3) 担当予定科目（該当項目に「○」・複数回答可）

①第三者評価制度の概要等：講義	<input type="checkbox"/>	
②共通評価基準の解説：講義	<input type="checkbox"/>	
③共通評価基準に係る演習	<input type="checkbox"/>	
④内容評価基準の解説：講義	<input type="checkbox"/>	分野 <input type="text"/> (例：高齢)
⑤内容評価基準についての演習	<input type="checkbox"/>	分野 <input type="text"/> (例：高齢)
⑥評価調査者の倫理と役割：講義	<input type="checkbox"/>	
⑦評価手法：講義	<input type="checkbox"/>	
⑧評価手法：演習	<input type="checkbox"/>	
⑨福祉施設での実習指導	<input type="checkbox"/>	
⑩その他	<input type="checkbox"/>	具体的に記入 <input type="text"/>

4. 全社協がこれまでに実施した「評価調査者指導者研修」の参加経験はありますか。
また、参加経験がある場合には、参加回数をご記入ください。

(1) 参加経験の有無（いずれかに「○」）

経験あり	経験なし
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(2) 参加回数

(回)

(3) 参加年度 ※複数回参加の場合、参加した年度をすべてご記入ください。

5. オンライン研修で扱う各テーマ等に関して、ご記入ください。

※ご記入いただいた内容について、オンライン研修当日に発表させていただきます。

記載内容に関連する資料をお手元にご準備のうえ、オンライン研修にご出席ください。

※ご発表いただく方には事前に連絡をしますが、連絡をしていない場合であっても、

ご発言をお願いする場合があります。

※記載いただいた内容は、本会で取りまとめのうえ、本研修出席者同士で共有いたします
(事前にデータ送付等する予定です)。

(基礎的研修課程のみご参加の方も、可能な範囲でご記入ください。)

(1) WEBを使った評価の進め方について

(コロナ禍における評価の方法や工夫、受審事業所や利用者の反応、影響等)

- (2) 評価結果報告書とりまとめの工夫について
(わかりやすくまとめるための工夫、評価機関としての取り組み（マニュアル作成）等)

- (3) 利用者調査について（利用者調査の実施方法、利用者の思いを適切に聞き取るための工夫等）

- (4) 評価手法の標準化に向けた取り組みについて
(評価機関のマネジメント、評価機関として評価を標準化させるための工夫、
マニュアル作成や研修の取り組み等)

- (5) その他オンライン研修の参加にあたって検討したいことなど

◆ご協力ありがとうございました。